

平成23年5月25日

平成23年3月期 決算レポート(非連結)

会社名 株式会社エーピーアイ コーポレーション 上場取引所(所属部) 未上場
 本社所在地 大阪府中央区平野町二丁目4番9号 本社所在都道府県 大阪府
 連絡先 東京都中央区日本橋二丁目3番4号 日本橋プラザビル9F
 代表者 取締役社長 江村 泰一 (URL <http://www.api-corp.co.jp/>)
 問合せ先 経営管理部長 土谷 俊宏 TEL (03) 5205-0680
 定時株主総会開催日 平成23年6月28日

決算取締役会開催日 平成23年5月25日
 連結決算の有無 無

1. 平成23年3月期の業績 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 経営成績 (金額：百万円未満切捨て)

	売上高 (対前期増減率)		営業利益 (対前期増減率)		経常利益 (対前期増減率)	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期	26,881	(△7.3)	470	(△45.6)	450	(△44.7)
22年3月期	29,002	(△15.0)	864	(△27.5)	814	(△5.3)

	当期純利益 (対前期増減率)		1株当たり 当期純利益	純資産 当期利益率	株主資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円	%	%	%
23年3月期	194	(△27.4)	18,557	1.7	3.8	1.7
22年3月期	268	(△36.9)	25,554	2.2	2.9	2.8

(注)

- 期中平均株式数

{	23年3月期	10,488株
	22年3月期	10,488株
- 会計処理の方法の変更 有

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円
23年3月期	27,023	11,711	43.3	1,116,619
22年3月期	27,534	11,737	42.6	1,119,088

(注) 1. 期末発行済株式数

{	23年3月期	10,488株
	22年3月期	10,488株

2. 平成24年3月期の業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	25,045	550	414	2

会計処理の方法の変更

当期より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響はありません。

経営成績

(1) 事業の経過およびその成果

日本経済は2008年9月のリーマンショック後の大幅な景気悪化を経て、2009年春頃から外需と経済対策の効果にけん引されて徐々に持ち直してきました。当期はこれに猛暑効果も加わりましたが、一方で急激な円高の進行および2011年3月に起きた東日本大震災の影響により、景気の回復は足踏み状態となりました。

今後生産活動が回復していくのに伴い、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に景気が持ち直していくことが期待されますが、電力供給の制約やサプライチェーン建て直しの遅れ、原油価格上昇の影響等により景気が下振れするリスクが存在し、デフレの影響や雇用情勢の悪化懸念が依然残っていることから予断を許さない状況が続いております

当社の事業環境におきましても、日米等での医療費削減傾向、ファインケミカル品での韓国・中国品等の台頭による価格競争激化といった厳しい状況が継続しており、インド・中国等新興市場の成長やジェネリック医薬品の世界的な伸張傾向を背景に、将来の収益拡大を目指したグローバルな生産／調達体制の構築を図るべく、海外展開準備室（現海外展開室）の設立、SCMの推進等海外展開への準備を推進しております。

研究開発活動につきましては、国内2拠点（基盤研究所、応用開発研究所）でのR&Dに加え、インドへの委託研究も具体的に開始された結果、国内外連携のもと、新規開発テーマの製法探索検討及びプロセス開発検討を効率的に進捗させることができました。

このような中、ヘルスケア事業での開発品ラインアップ増加、ファインケミカル事業での殺菌剤アジア向拡販等に加え、徹底した製造・販売管理費コスト削減による収益基盤の強化を図りましたが、一部製品の品質問題対応、急激な円高進行による競争環境の激化、東日本大震災による製品の製造・出荷停止等により、黒字は確保できたものの当期予算は未達となりました。対前年同期と比較いたしますと、売上高は268億8千1百万円（対前年同期比7%減）、営業利益は4億7千万円（同45%減）、経常利益は4億5千万円（同44%）と減収減益となっております。

また東日本大震災では、いわき工場および当社が三菱化学水島事業所に製造委託している有機ファイン品の輸送ルートが被災いたしました。これにより廃棄処分が見込まれる棚卸資産の評価減9千7百万円、生産停止後の製造固定費9千3百万円および災害支援費用4百万円の合計1億9千6百万円を特別損失に計上いたしました。この結果、当期は1億9千4百万円（前期は2億6千8百万円）の純利益となりました。

(2) 設備投資等の状況

当期の設備投資額（資産計上ベース）は15億9千2百万円で、そのほとんどが増産対応の設備および旧設備の更新であります。

(3) 対処すべき課題

当社ではまず、東日本大震災で被災したいわき工場および有機ファイン品の輸送ルートの早期復旧に注力し、1日も早い業務の正常化に取り組めます。

また、当社は2008年度を初年度とする3ヵ年の中期経営計画を作成し、本年度はその最終年度として「体質強化とグローバル化への布石」に全社一丸となって取り組みました。この結果、インドラボのスタートや独自中間体、ジェネリック原薬への具体的取り組み等、グローバル化につながる一定の成果を収めております。

また本年度は新たに2011年度を初年度とする5ヵ年の新中期経営計画を作成いたしました。「収益拡大と新しいダイナミズムの形成」をマクロな目標として定め、既存事業を徹底的に合理化し、品質と安全の確保を含めた事業（収益）基盤の強化を図るとともに、ヘルスケア、ファインケミカル両事業の戦略的かつグローバルな拡大展開に取り組んで参ります。

比較貸借対照表

[単位 百万円:未満切捨て]

期 別 科 目	23年3月期		22年3月期		増 減
	H.23.3.31	構成比%	H.22.3.31	構成比%	△は減
資 産 の 部	<u>27,023</u>	<u>100.0</u>	<u>27,534</u>	<u>100.0</u>	△ 511
[流動資産]	[17,489]	[64.7]	[18,019]	[65.4]	[△ 529]
現金・預金	27		258		△ 230
受取手形	61		89		△ 28
売掛金	8,322		8,255		66
製品・商品	2,492		3,741		△ 1,248
半製品・仕掛品	3,788		3,511		276
原材料・貯蔵品	2,197		1,629		568
前払費用	64		83		△ 19
未収入金	118		153		△ 35
繰延税金資産	412		295		117
その他の流動資産	3		0		3
[固定資産]	[9,534]	[35.3]	[9,515]	[34.6]	[18]
(有形固定資産)	(7,745)	(28.7)	(7,821)	(28.4)	(△ 76)
建物	2,482		2,610		△ 127
構築物	201		187		14
機械装置	3,173		2,899		274
車両運搬具	12		19		△ 7
工具器具備品	145		196		△ 51
土地	1,593		1,593		0
建設仮勘定	135		314		△ 179
(無形固定資産)	(138)	(0.5)	(18)	(0.1)	(120)
ソフトウェア	135		14		121
その他の無形固定資産	3		4		0
(投資等)	(1,650)	(6.1)	(1,675)	(6.1)	(△ 24)
投資有価証券	119		105		13
関係会社株式	436		436		0
長期前払費用	-		13		△ 13
繰延税金資産	973		1,002		△ 28
その他の投資	120		117		3
合 計	27,023	100.0	27,534	100.0	△ 511

比較貸借対照表

[単位 百万円:未満切捨て]

期 別 科 目	23年3月期		22年3月期		増 減
	H.23.3.31	構成比%	H.22.3.31	構成比%	△は減
負債の部	15,312	56.7	15,797	57.4	△ 485
[流動負債]	[13,315]	[49.3]	[13,810]	[50.2]	[△ 494]
買掛金	3,734		3,931		△ 197
短期借入金	7,814		8,050		△ 236
未払金	840		1,064		△ 224
未払費用	34		46		△ 11
未払法人税等	94		58		35
前受金	1		-		1
預り金	13		32		△ 19
賞与引当金	470		550		△ 80
固定資産整理損失引当金	244		-		244
その他の流動負債	67		74		△ 7
[固定負債]	[1,997]	[7.4]	[1,987]	[7.2]	[9]
退職給付引当金	1,964		1,807		157
役員退職慰労引当金	32		22		9
固定資産整理損失引当金	-		157		△ 157
純資産の部	11,711	43.3	11,737	42.6	△ 25
[株主資本]	[11,708]	[43.3]	[11,737]	[42.6]	[△ 28]
(資本金)	(4,000)	(14.8)	(4,000)	(14.5)	(0)
(資本剰余金)	(3,745)	(13.9)	(3,745)	(13.6)	(0)
資本準備金	3,745		3,745		0
(利益剰余金)	(3,963)	(14.7)	(3,992)	(14.5)	(△ 28)
利益準備金	102		102		0
その他利益剰余金	3,861		3,889		△ 28
特別償却準備金	-		0		0
繰越利益剰余金	3,861		3,888		△ 27
[評価・換算差額等]	[△2]	[0.0]	[△0]	[0.0]	[△2]
その他有価証券評価差額金	△0		-		△0
繰延ヘッジ損益	3		△0		3

比較損益計算書

[単位 百万円:未満切捨て]

科目	23年3月期 (H.22.4.1~H.23.3.31)		22年3月期 (H.21.4.1~H.22.3.31)		増減 △は減
	期別	%	期別	%	
売上高	26,881	100.0	29,002	100.0	△ 2,120
売上原価	22,814	84.9	24,555	84.7	△ 1,741
売上総利益	4,067	15.1	4,446	15.3	△ 379
販売費及び一般管理費	3,597	13.4	3,582	12.4	14
営業利益	470	1.7	864	3.0	△ 393
(営業外収益)	(256)	(1.0)	(124)	(0.4)	(131)
受取利息及び 取配当金	147	0.5	41	0.1	105
その他の収益	109	0.4	82	0.3	26
(営業外費用)	(276)	(1.0)	(173)	(0.6)	(102)
支払利息	55	0.2	64	0.2	△ 9
固定資産整理損	170	0.6	17	0.1	152
その他の費用	51	0.2	91	0.3	△ 40
経常利益	450	1.7	814	2.8	△ 364
(特別損失)	(196)	(0.7)	(333)	(1.1)	(△ 137)
固定資産減損損失	-	-	175	0.6	△ 175
固定資産整理損失 引当金繰入額	-	-	157	0.5	△ 157
災害損失	196	0.7	-	-	196
税引前当期 純利益	254	0.9	481	1.7	△ 227
法人税、住民税 及び事業税	147	0.5	15	0.1	132
法人税等調整額	△ 87	△ 0.3	198	0.7	△ 286
当期純利益	194	0.7	268	0.9	△ 73

有形固定資産の
当期減価償却実施額

1,450

1,570

株主資本等変動計算書

〔自 平成22年4月 1日〕
〔至 平成23年3月31日〕

(単位：百万円)

	株主資本							株主資本 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備 金	利益剰余金		利益剰余 金合計	
		資本準備 金	資本剰余 金合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金		
平成22年3月31日現在残高	4,000	3,745	3,745	102	0	3,888	3,992	11,737
当事業年度中の変動額								
剰余金の配当	-	-	-	-	-	△ 222	△ 222	△ 222
当期純利益	-	-	-	-	-	194	194	194
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-	△ 0	0	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	△ 0	△ 27	△ 28	△ 28
平成23年3月31日現在残高	4,000	3,745	3,745	102	-	3,861	3,963	11,708

	評価・換算差額等			純資産合 計
	その他有 価証券評 価差額	繰延ヘッ ジ損益	評価・換 算差額等 合計	
平成22年3月31日現在残高	-	△0	△0	11,737
当事業年度中の変動額				
剰余金の配当	-	-	-	△ 222
当期純利益	-	-	-	194
特別償却準備金の取崩	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△ 0	3	2	2
当事業年度中の変動額合計	△ 0	3	2	△ 25
平成23年3月31日現在残高	△ 0	3	2	11,711

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

別紙 参考資料

1. 平成23年3月期の連結ベースの業績 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(1) 経営成績 (単位 百万円:未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
23年3月期	29,283	940	790	194

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
23年3月期	百万円 28,161	百万円 12,649	% 44.9

2. 平成24年3月期の連結ベースの業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位 百万円:未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
24年3月期	27,548	1,000	770	44